

## 「コツ③人の撮影」 ノールック シヨット

ステキ写真を撮る極意は撮られている人の自然な表情をとらえること。カメラに向かってニコッと笑う写真もステキですが、「撮られていることに気づいていない」瞬間を撮ることで自然な表情をカメラにおさめることができます。コツは「下から撮る」。おなじ視線で撮ると頭でっかちに写るうえに、撮っていることもバレバレ。カメラを構えず下からパッと！これが出るようになります。スマホカメラ上級者。見ないでとるのでノールックシヨットと名付けました。

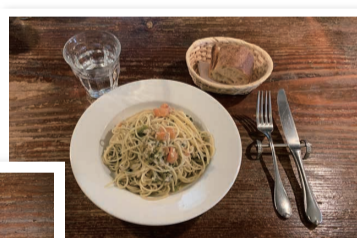
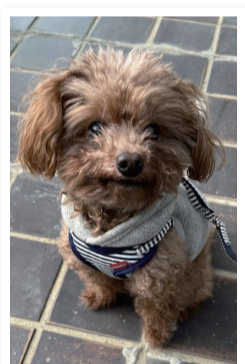


## 「コツ④人の撮影」 ポートレート モード

人が中心に写っていて背景がいい感じでぼけていると、人が強調されるのでステキ写真になります。これがスマホカメラの機能を使えばカンタンにできるので。例えば iPhone の場合、写すときに通常のカメラモードではなく、ポートレートモードで撮影をしてください。たったそれだけで背景がキレイにボケてくれます。ただこのポートレートモードが機能するのは人の場合だけで、モノの撮影の場合には使うことができないのでご注意ください。

## 「コツ⑤赤ちゃん・ペットの撮影」 視線を 変える

「ステキ写真がなぜステキに見えるのか」というと非日常だからです。普段はそんな角度から見ない…あえてそんな視点から撮影した写真は、非日常性があり人の心を掴むのです。それが使えるのがペットや赤ちゃんの撮影。ペット撮影も普段の視線で撮ると飼い主とペットの写真ですが、あえてペットの視線と同じ低い視線で撮ってみると一気に臨場感が生まれるのです。赤ちゃんの頃にもどった気持ちで、赤ちゃんの視線で写真を撮ってみましょう！



## 「コツ⑥食事の撮影」 真上から 撮る

食事の撮影が上手い方っていますよね。同じものを食べ、同じように写真を撮ったはずなのにまるで違うものに見えてしまう…インスタなんかでも美味しそうな写真を見ると、それだけでお店に行きたくなりますよね。もっともカンタンな食事のステキ写真を撮る方法は「真上から撮る」たったこれだけです。「なぜ美味しそうに見えるのか」というと、先程の非日常感、ふだん真上から、ゴハンを見ることがないので、空間を活かしたデザイン性のあるステキ写真になるのです。

## 「コツ⑦食事の撮影」 寄って低め から撮る

食事のステキ写真を撮るもうひとつの方法は「寄って低めから撮る」。これも先程と同じ非日常的な角度ではあるのですが、先ほどと違うのは高さを感じさせられること。ボリューム感をビジュアル的に伝えることができるので、ステキ写真になります。ただこの場合注意すべきは背景。横から撮る分、余計なものが映りやすくなるので、コツ①の「背景の余計なものを取り除く」に注意です。またワインなどの高さがあるものは、あえてカメラを上下逆にして撮ることで写真の雰囲気が変わります！

